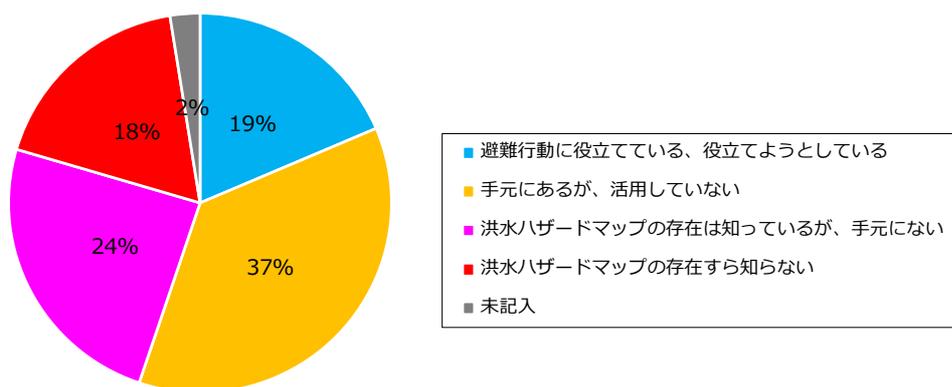


2-2 市民アンケートから見えてきた課題

第2次安城市雨水マスタープランの施策に市民の意向を反映させるため、無作為に抽出した2,000人の市民を対象に「大雨対策に関するアンケート」を実施し、910票の貴重な回答をいただきました。

① 洪水ハザードマップの“周知”と”活用の促進”

- 洪水ハザードマップは、「どの程度の降雨量で、どの程度の浸水が想定されているか?」、「避難所はどこか?」、「自宅から避難所までの間に危険箇所がないか?」などを確認するための資料であり、市民の避難行動に役立ててほしいものですが、十分に活用されておらず、洪水ハザードマップの存在すら知らない市民がいることも分かりました。
- 現在、ホームページへの掲載、市役所窓口、公共施設（公民館など）での配布、ワークショップや出前講座における洪水ハザードマップの周知を行っていますが、市民の触れる機会は限定的です。今後は、これまでの取組に加え、広報、町内会の回覧、SNSによる配信、利用者の多い民間施設での配布、防災教育の教材としての活用など様々な方法で洪水ハザードマップを広く周知し、それを継続していく必要があります。
- なお、「洪水ハザードマップが広域すぎて分かりづらいため、学校区単位のマップ（拡大版）を作成してほしい」という意見もあり、洪水ハザードマップが市民にとって活用しづらいものになっていることも分かりました。この意見を踏まえ、新たな「水害ハザードマップ」では、広域版に加え、学校区単位の拡大版を作成し、市民が活用しやすいものに改善しました。



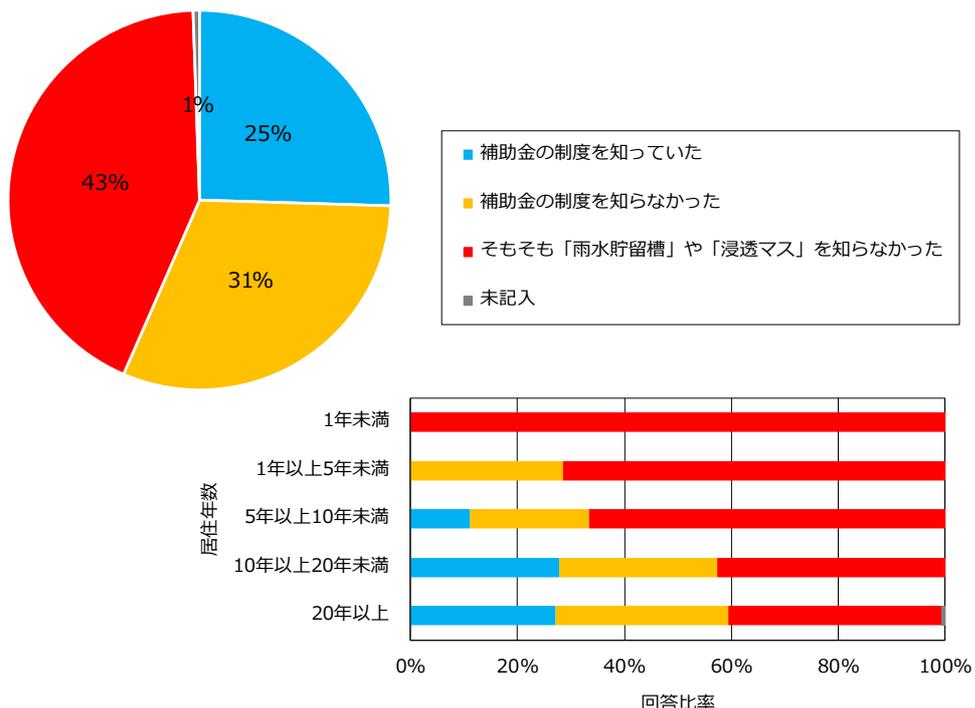
洪水ハザードマップの活用状況

② 防災情報の“更なる充実”と“活用の促進”

- 市民が求める防災情報として最も多かったのが「アンダーパスなどの道路冠水や通行止め」です。現在、「安城市河川水位観測システム」では、大雨時に冠水の恐れがある道路（5箇所）の冠水情報を提供していますが、アンダーパスについては冠水情報を提供していないため、今後、情報を追加し、市民が活用しやすいシステムに改良していく必要があります。
- その他、「今後の予想降雨量や市外の降雨量」、「避難所の開設や混雑状況」、「地域の浸水予想」、「長田川、猿渡川などの水位」など、多種多様な情報提供の要望がありましたが、既に提供されている情報ばかりであるため、今後は情報の入手先を周知していく必要があります。

③ 雨水貯留浸透施設設置補助制度の“PRの強化”と”手続きの改善”

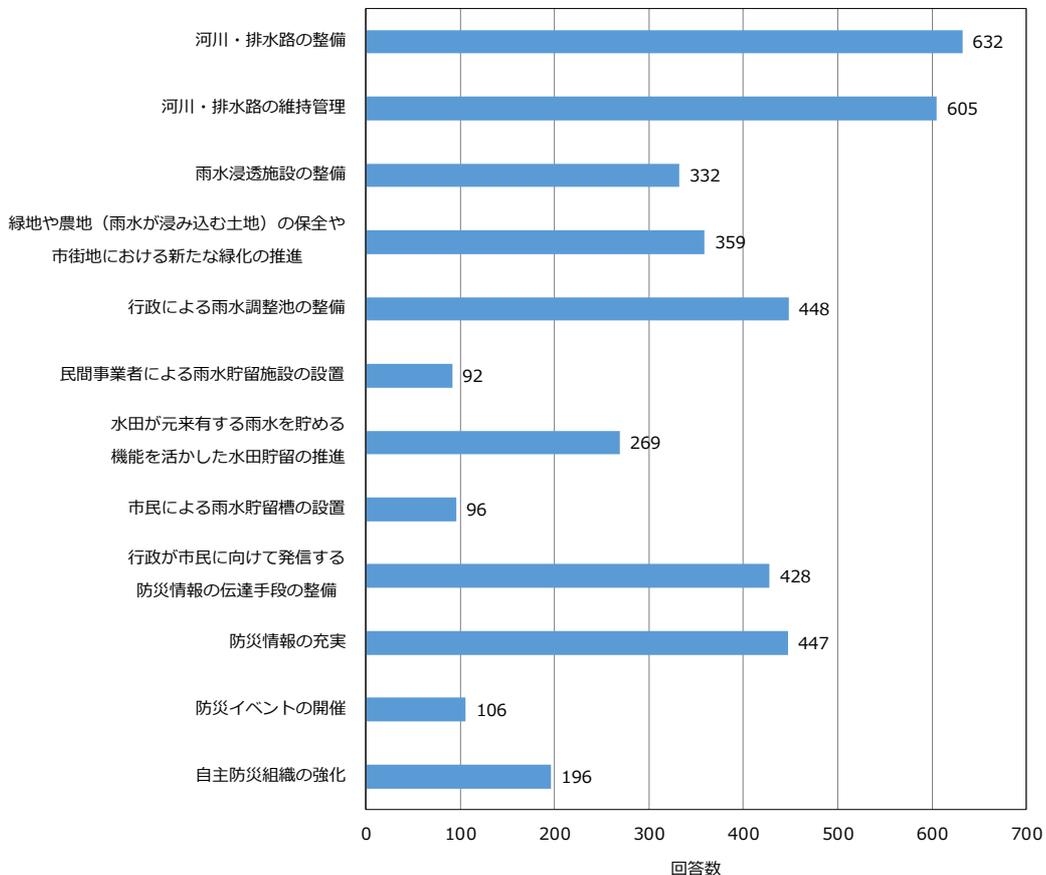
- 「雨水貯留槽」や「浸透マス」の設置に補助金が出ることや施設の存在自体を知らない市民が多く、特に安城市に転入されて間もない（居住年数が短い）方々の認知度が低いことが分かりました。
- 雨水マスタープランが始動した当初は、積極的なPR活動に努め、それが実績に結びついていましたが、近年ではPR活動がマンネリ化し、それが認知度の低下を招いていると考えられます。雨水貯留槽などを設置するタイミングは、新築時が理想であるため、市民だけでなく、建築業者（ハウスメーカー）へのPRも強化し、市民・事業者・行政が一体となって取り組むことが有効です。
- その他、補助制度の「手続きが分かりにくい」、「手続きが簡単ならば設置したい」などの意見が多かったため、手続き方法の分かりやすい説明や簡素化も今後の課題です。



雨水貯留浸透施設設置補助制度の認知度

④ 市民のニーズを踏まえた総合的な雨水対策の推進

- 市民が今後も推進すべきと考える施策を率直に伺ったところ、最もニーズが高かった施策は「河川・排水路の整備や維持管理」でした。これまでの取組状況も踏まえると、当面は、「一級、二級河川の整備」について各管理者への要望を継続しながら、市が行う「河川・排水路の維持管理」として「河道に堆積した土砂の除去（浚渫）による排水機能の確保」に力を入れる必要があります。
- その他の施策については、「調整池の整備」、「防災情報の充実」などによる防災対策の推進、「浸み込む土地の保全や新たな緑化の推進」、「雨水浸透施設の整備」、「水田貯留の推進」といった様々な施策に市民のニーズが分散しているため、今後も様々な施策を総合的に推進していくことが望ましいと考えられます。



市民が今後も推進すべきと考える施策

- その他の意見として、「安城らしい雨水対策を望む声もありました。今一度、農業で栄えたまちであることを認識し、「農地の保全」や「水田貯留の推進」に力を入れていくことも重要です。

「安城は自然豊かで、田畑が市内のあちこちにあります。都市的な大雨対策ではなく、安城らしさがあふれる対策を希望します。」

「安城市は田んぼがたくさんあるため、田んぼダムなど水田貯留を推進するのはとても有効だと思います。」